

DXが加速するGX

—リサイクルビジネスの目線から—

DXで先行する他社事例等を踏まえ、その重要性や威力を認識する業界関係者は増えている。それでも経営レベルで当社はどうから手付けるべきなのか?といふ素朴な疑問を前に踏み出せなかつたり、「的外れなデジタル化」を目指したりする事例も見られ

率とデータ活用がもたらす未来の企業像を念頭に置いて進めるべきである。紙で管理している情報、アシタル化自体が目的ではない。

DXで先行する他社事例等を踏まえ、その重要性や威力を認識する業界関係者は増えている。それでも経営レベルで当社はどうから手付けるべきなのか?といふ素朴な疑問を前に踏み出せなかつたり、「的外れなデジタル化」を目指したりする事例も見られ

DXの目的とデジタル化推進のステップ ステップの明確化

一般論として、リサイクルビジネスにとってDX化は、その本来ミッションであるグリーン・ランスマーチン・GXを通じた環境負担低減や資源有効利用促進を目的に据えるべきである。DX導入は事業効

本稿ではリサイクルビジネスによるデジタル化入がその典型的な事例で、GXを通じた環境負担低減や資源有効利用促進を目的に据えるべきである。DX導入は事業効

率とデータ活用がもたらす未来の企業像を念頭に置いて進めるべきである。紙で管理している情報、アシタル化自体が目的ではない。紙で管理している情報、アシタル化自体が目的ではない。

本稿ではリサイクルビジネスによるデジタル化入がその典型的な事例で、GXを通じた環境負担低減や資源有効利用促進を目的に据えるべきである。DX導入は事業効

率とデータ活用がもたらす未来の企業像を念頭に置いて進めるべきである。紙で管理している情報、アシタル化自体が目的ではない。

本稿ではリサイクルビジネスによるデジタル化入がその典型的な事例で、GXを通じた環境負担低減や資源有効利用促進を目的に据えるべきである。DX導入は事業効

率とデータ活用がもたらす未来の企業像を念頭に置いて進めるべきである。紙で管理している情報、アシタル化自体が目的ではない。紙で管理している情報、アシタル化自体が目的ではない。

本稿ではリサイクルビジネスによるデジタル化入がその典型的な事例で、GXを通じた環境負担低減や資源有効利用促進を目的に据えるべきである。DX導入は事業効

率とデータ活用がもたらす未来の企業像を念頭に置いて進めるべきである。紙で管理している情報、アシタル化自体が目的ではない。

タル化であり、「デジタル化」などと呼ばれ落とし込み、自社内で統一して進めるべきである。紙で管理している情報、アシタルデータに置き換えるという意味で、表計算ソフトの行まで一貫通貫で行な

統一的なフォーマットに統一して、契約上の品目や計量計処理やデータ連携ができる基盤を整備する必要がある。表計算ソフトの行まで一貫通貫で行な

統一的なフォーマットに統一して、契約上の品目や計量計処理やデータ連携ができる基盤を整備する必要がある。表計算ソフトの行まで一貫通貫で行な

統一的なフォーマットに統一して、契約上の品目や計量計処理やデータ連携ができる基盤を整備する必要がある。表計算ソフトの行まで一貫通貫で行な

されたマニフェスト情報を契約書と自動合算し、業務プロセス改善を前提とした効率化の徹底並びに管理対象とするデータの信頼性確保、これがデジタル化へのいわゆる「データ改さん等が不可能となるため、DXがバランス強化にも貢献する取り組みとなる。

データ改さん等が不可能となるため、DXがバランス強化にも貢献する取り組みとなる。

データ改さん等が不可能となるため、DXがバランス強化にも貢献する取り組みとなる。

データ改さん等が不可能となるため、DXがバランス強化にも貢献する取り組みとなる。

第9回

資源循環システムズ
代表取締役社長

林 孝昌